

■フィリピン・ASEAN：エネルギー省がASEAN 送電連系計画を推進

エネルギー省 (DOE) は 2012 年 7 月 23 日、東南アジア諸国を送電線で連系する ASEAN Power Grid 計画を推進すると発表した。同省は、マレーシアが半島マレーシアと東マレーシアを海底ケーブルで連系した後に、ルソン地域からパラワン島経由で東マレーシアまで送電線を延長する計画を立てている。ASEAN Power Grid 計画は、2007 年に ASEAN 諸国が合意したもので、タイ～マレーシア～シンガポール間、タイ～ラオス間、ベトナム～ラオス間、ベトナム～カンボジア間がすでに連系されている。同省の関係者は「ASEAN Power Grid が完成すると電力の安定供給や設備の効率的運用が可能になるが、融通システムの確立や融通料金の設定など解決すべき問題が残っている」とコメントしている。